

【再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容】

■ 導入した設備の概要

太陽光モジュール

製造者名（メーカー名）	ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社
型式名	NER144M585E-ND(D)
1枚あたりの公称最大出力	585.0 W
使用枚数	103 枚
公称最大出力合計	60.25 kW

パワーコンディショナ

製造者名（メーカー名）	HUAWEI
型式名	SUN2000-50KTL-JPM0
1台あたりの定格出力	50.0 kW
台数	1 台
定格出力合計	50.00 kW

■ 導入場所

前田金属工業株式会社
(東京都立川市柴崎町6丁目19番28号)

■ 導入目的

当社は、太陽光発電設備や屋根の遮熱化、バッテリー式フォークリフトの導入など総合的な省エネルギー施策を推進することで、温室効果ガス排出量と電力・燃料コストを同時に削減しつつ、停電時にも操業を継続できるBCP体制を強化し、地域社会の環境負荷軽減に貢献することを目的としています。

■ その他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

【想定電力消費量と想定発電電力量】

- ・年間想定電力消費量： 101,765kWh/年
- ・年間想定発電電力量： 66,817kWh/年
- ・「年間想定電力消費量」に対する「年間想定発電電力量」の比率：65.7%

【温室効果ガス排出抑制効果】

- ・太陽光発電は、日射を利用して電力を発生させるため、発電過程でCO2などの温室効果ガスを排出しない。

【副次効果】

- ・再生可能エネルギーの活用により、脱炭素社会の実現に貢献につながる。
- ・定期的な清掃と簡易点検のみで運用でき、保守の効率性に優れている。

■ 省エネルギー対策の取組内容

- ・ 太陽光発電設備（自家消費型）導入・高効率照明へ全面 LED 化・工場・事務所屋根の遮熱化（2024年度）・省エネ型空調+サーキュレーター併用・バッテリー式フォークリフト導入による燃料削減